

入選 低学年の部

おとうさん、ありがとう

鹿児島県
鹿児島市立大明丘小学校二年

益田 怜奈

わたしのおとうさんは、ばんやさんで、ばんをつくって
います。わたしがまだねている、よなかの三じにおきて
しごとにいています。

わたしが、そのおみせのなまえをいったら、せんせいたちが、
「えつ、そのばんは、とってもおいしいうめいな
だよ。いいなあ、たべたいなあ。」

とびつくりして、うらやましそうにいていました。それを
きいて、わたしもびつくりしました。おとうさんつてすこ
いなあとうれしくなりました。

このまえ、おとうさんといっしょにめろんばんをつくり
ました。おうちのきかいできじをこねるときに、おとうと
とそのなかをみていたら、おもしろくなつて

「きじがあげられてるう。」
とわらつてしまいました。

てのひらできじをまるめるときおとうさんが

「てにくつくよ。」

といていたので、きょうりきこをつけて、おとうとといっしょ

にこねこねしていききました。

はじめはうまくいかなかったけど、いっしょうけんめいやつて
いたらじょうずにできるようになりました。それから、
おとうさんがめろんばんのかたちにしてオープンでやいて
くれました。しばらくすると、とってもいいにおいがしてき
ました。やきたてめろんばんはとってもおいしかったです。
こんなにおいしいばんをつくるおとうさんはかっこいです。

でもときどきとってもつかれているときが、あります。
そのときはわたしがマッサージュをしてあげます。おとうさ
んは、

「きもちいいー、ありがとう。」ときもちよさそうにい
ます。いっぱいばんをつくつてたいへんなかなあとおも
います。

おとうさんもおしごとをいっしょうけんめいがんばって
いるので、わたしもおべんきょうやおてつだいをがんばり
ます。おとうさん、いつもかぞくみんなのためにはたらい
てくれてありがとう。